

今号の主な記事

- ◇現在中学2年生の公立高校入試から「複数志願選抜・特色選抜」を実施…2面
- ◇住宅リフォーム相談窓口を設置…3面
- ◇エンジェルズ・イヤリングに新品种…5面
- ◇テレホンガイド「まち知るべ」のご利用を…10・11面

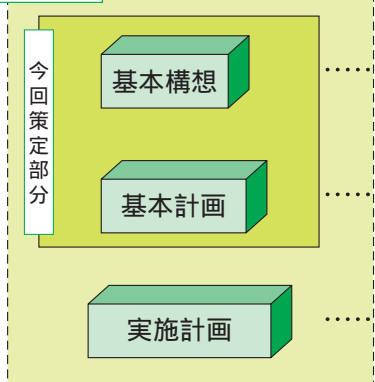
皆さんと 共に創る 新しいまちづくりプラン



次期総合計画の策定作業が本格化します

総合計画体系概念図

総合計画

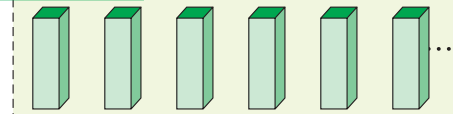


市のまちづくりの基本目標や市政の方針、中長期的なビジョンを示したもの

基本構想を実現するため、個別の取り組み内容を体系的に示したもの

実施時期や財源などの整合を図るため、毎年行政各部門が作成する計画

部門別計画



環境・教育・福祉・都市・土木等々各分野ごとの個別計画。総合計画をもとに行政各部門が作成

地方自治体の憲法ともいわれる「総合計画」ですが、あまり知られていないというのが現状ではないでしょうか。長期的な視野に立った本市のまちづくりの基本方針である「総合計画」。現在、市が取り組んでいるのは「西宮市第3次総合計画」にあたります。この総合計画は平成11年度から始まっていて、20年度で終了することになっています。

21年4月から実施される予定の次期総合計画の策定作業が、今年度からいよいよ本格化します。今回の策定作業には、市民の皆さんに策定委員になっていただいたり、アンケートをお願いしたり、これまで以上にかかわっていただくこととなります。今号では総合計画について分かりやすく紹介いたします。問合せは総合計画担当グループ(0798・35・3309)へ。

市長からのメッセージ



山田知市長

共に知恵を出し合って

本市は、平成20年4月の中核市移行という大きな変革期を迎えています。より一層、しっかりとした将来の目標や方針をもって、まちづくりを行っていく必要があると考えています。

今年度より本格的な策定作業を始める次期総合計画は、この「飛躍・飛翔のとき」にふさわしい、これからの西宮市が羽ばたいていく中長期的な「みち知るべ」となるものです。

市長就任以来、市民の皆さんのご意見を市政に反映させ、またいろいろとまちづくりに参加していただくなど、皆さんの「参画と協働」によって西宮のまちづくりを進めてきました。本年度には「(仮称)市民参画条例も制定し、その歩みを一層確かなものにしてまいります。

総合計画は、私たちの暮らす西宮市の将来像を描く大切な計画です。新しい総合計画は市民の皆さんと共に知恵をしばりながらつくり上げていきたいと考えています。

個性豊かで未来に誇りうる「西宮」を、はげしく総合計画策定に向け、皆さんの積極的な参加とご協力をよろしく願っています。

「総合計画」って何？

市町村は、総合的かつ計画的な行政運営を図るために「基本構想」を策定しなければならず、地方自治法で義務付けられています。総合計画は、この「基本構想」を頂点とした中長期計画で、多くの自治体が「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3層構成の形をとっています。そして「総合計画」をもとに、環境、教育、福祉、土木など各分野ごとに「個別計画」を策定していくこととなります(上図参照)。

※次期総合計画策定のうち「基本構想」および「基本計画」策定の場面で皆さんにご協力をお願いすることになります

←2面に続きます